

と考えられたものが、病理組織学的検索をしてみると実際は脳動静脈奇形 (AVM) であった。正確な臨床診断には病理組織学的検査が欠くことのできないものであることがわかる。

実際の手術手技に関しては我々の症例では、被膜に何本もの血管が入っていたがこれを凝固切断すれば脳動静脈奇形 (AVM) とは異なり大出血もなく、ほとんど海綿状血管腫 (Cavernoma) の手術と同じように被膜ごと容易に摘出できた。

## 文 献

- 1) 木田義久 : AOV (Angiographically Occult Vascular Malformation) の症候学的特色と MRI 所見. 脳神経外科 22 : 141-145, 1994.
- 2) Lobato RD, Perez C, Rivas JJ, Cordobes F : Clinical, radiological, and pathological spectrum of angiographically occult intracranial vascular malformations. J Neurosurg 68 : 518-531, 1988.

## 市立病院とクリスマスツリー

北海道フィンランド協会名寄支部 坂田 仁

この冬、私たち北海道フィンランド協会名寄支部では「サンタフェア」で親林館を飾ったクリスマスツリーを市立病院にプレゼントしました。

5年前に名寄市北方圏市民ジェットでサンタランドでも有名なフィンランドのロバニエミ市を訪れました。そのきっかけで名寄支部を設立し様々な交流を行っています。そのうちのひとつが毎年12月上旬に行っている「サンタフェア」で、親林館という館内いっばいにクリスマスのおもちゃが展示され、多くのイベントが催されます。そして館前には5mのクリスマスツリーがイルミネーションで飾られ、イベントが終了してもクリスマスまで点灯されます。このクリスマスツリーをもっと有効に利用することを考えたときに、病んでいる多くの患者さんに見てもらい、入院生活がいくらかでも明るくなるようにと市立病院に寄贈することになりました。久保田院長先生にお話ししたところ大変喜んでいただき、イベントの終了とともに市立病院に飾られることになり、患者さんだけでなく見舞客や駅前通りからは広く市民の目を楽しませることになりました。市立病院を飾る冬の風物詩として、またまちの健康を見守るシンボルとしてクリスマスツリーは輝いていました。



(写真提供 北海道新聞社)